

## 北東アジア経済の活性化推進に向けた新たな取組み ～クレアが「GTI 国際貿易・投資博覧会」への出展を支援しました～

ソウル事務所

2013 年 6 月、韓国江原道で「2013GTI 国際投資・貿易博覧会」が初開催されました。日本からは鳥取県等の自治体が参加し、クレアソウル事務所がその活動を支援しましたので、今回、博覧会や鳥取県の取組、活動支援の様子についてご紹介します。

### 1 初開催の「2013GTI 国際貿易・投資博覧会」

「GTI」とは、「Greater Tumen Initiative (広域図們江開発計画)」の頭文字で、中国と北朝鮮の国境線である図們江流域<sup>とまんこう</sup>を中心とした北東アジアの経済開発を図るため、韓国、ロシア、中国、モンゴルの4ヶ国が参加している地域協力協議体の名称です。

この GTI 地域は、優れた地理的条件、豊かな自然環境や約 1 億 8 千万人という人口等、北東アジア各国の国家的な関心も高まっています。今回、北東アジア地域間の共存と発展、一歩進んだ経済協力の推進を目的に、韓国政府のバックアップの下、江原道が GTI 加盟国並びに交流地域へ呼び掛け、初めて開催されました。

#### 【「2013GTI 国際貿易・投資博覧会」の概要】

期 間	4日間 (2013年6月9日から12日まで)
会 場	江原道江陵市 江陵総合運動公園
主 催	江原道庁、GTI 事務局
組織委員長	韓 昌裕 <sup>ハン チャンウ</sup> (株式会社マルハン代表取締役会長)
メインテーマ	「東アジアにおける新たな時代—協力、発展、共生！」
参加地域	GTI 加盟国 (韓国、ロシア、中国、モンゴルの4ヶ国) 江原道友好交流地域 (日本からは富山県、鳥取県の2県が参加)
出展者数	520 (企業、団体、地方自治体)
出展分野	先端技術、バイオ、健康医療機器、食品、工業製品、観光 等
日 程	【主要行事】 1日目：開会式、開幕テープカット、GTI 国際協力フォーラム、 世界韓商工人総連合会指導者大会 2日目：GTI 観光委員会、中小企業融合会ハンマウン全国大会 (貿易商談及び経済自由区域投資説明会) 3日目：極東シベリア分科委員会 4日目：閉会式 (優秀ブース表彰式等) 【ブース出展等】 ※期間中、ブース出展 (終日) ※期間中、貿易商談・投資誘致説明会を開催 (開催)

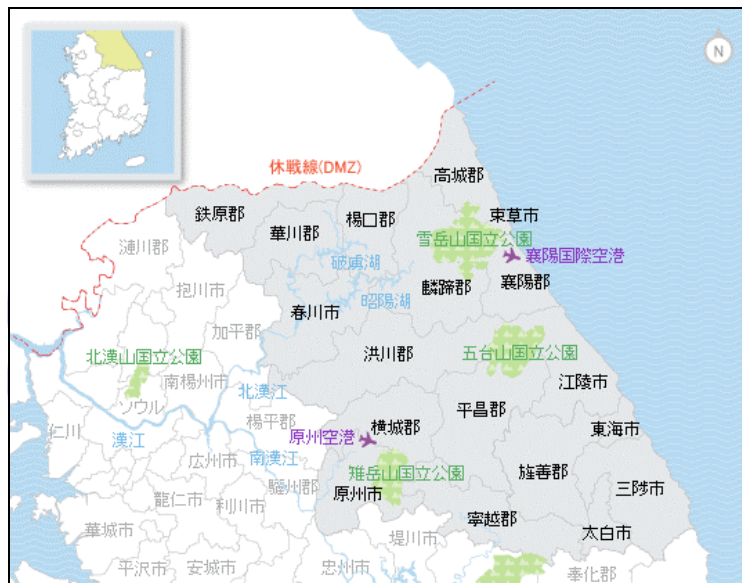
## 2 鳥取県と江原道の交流

鳥取県と江原道は 1994 年に友好提携を結び、来年、友好提携 20 周年の節目を迎えます。両県道は双方地域の活性化のため、これまでも文化、経済、環境、青少年、教育など幅広い分野で交流を行ってきました。

また、2001 年には鳥取県の米子空港と韓国仁川空港との間で国際定期便が、2009 年には境港（鳥取県）－東海港（韓国江原道）－ウラジオストク港（ロシア沿海地方）の 3 港を結ぶ国際定期貨客船「DBS クルーズフェリー」が就航を開始し、交通の面でも結びつきを強くしながら、住民レベルの交流も盛んに行われています。

今回、鳥取県は江原道の友好交流地域の一員として、この博覧会へ参加しました。

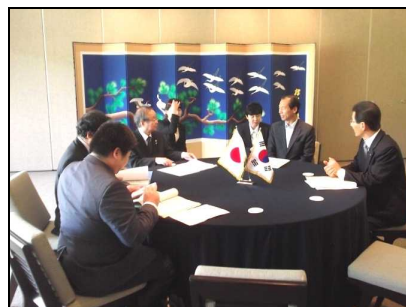
【江原道の地図（出典：韓国観光公社（Korea Tourism Organization）HP）】



江原道は人口が約 155 万人。朝鮮半島の中東部に位置し、道庁所在地は「春川市」。



2009 年に就航した DBS クルーズフェリー 記念撮影を行う両知事(2009 年当時) (出展：鳥取県庁 HP)



今回、博覧会に先立ち行われた鳥取県副知事と江原道知事との会談

### 3 博覧会の開催期間中の様子

#### (1) 会場全体

会場となった江陵市の総合運動公園には、開催期間中、国内外から約 10 万人に上る企業関係者、バイヤー、一般客の来場があり、連日多くの人で賑わいました。



来場者を迎える入場ゲート



開会式展の様子

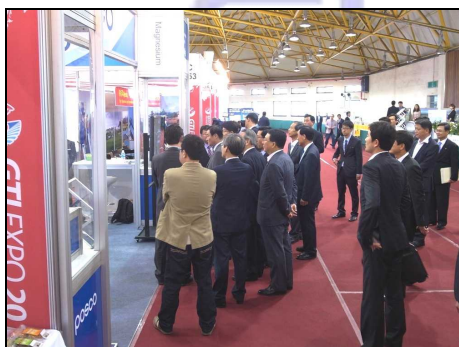


韓昌裕組織委員長による開会宣言



各地域代表者によるテープカット式典

会場は、医療機器や電子機器、美容機器等を扱う企業が出展するメインの「相生館」、そのほかに「観光商品館」、「GTI グローバル協力館」、「全国中小企業発展館」、「オンライン商品館」、「グリーン食品館」など6つの展示館が設けられました。



会場の様子(韓国の製鉄会社のブース(左)、江原道の環境保護に関する取組を紹介するブース(右))

また、「GTI 国際協力フォーラム」、「GTI 観光委員会」、「全国中小企業融合会ハンマウム大会」、「世界韓国人商工人総連合会指導者大会」などの行事も行われ、北東アジアの連携強化、経済活性化推進のための取組みが図られました。

## (2) 鳥取県から出展した企業

鳥取県からは韓国へ県産食品の輸出を目指す企業と鳥取県産業振興機構とが連携し、ブースを出展しました。ブースでは県内産食品の売り込みを行い、多くのバイヤーや企業関係者から関心を集めました。



鳥取県の企業が出展したブース



関心を持つバイヤーと商談を行います

期間中、多くのバイヤーとの商談が行われました。企業にとっては、韓国市場のみならず GTI 地域への新たな進出に向けた手ごたえを感じる博覧会となったようです。また、契約に至らない場合も、現地で事業展開する際のキーとなる企業や関係者との関係構築を図り、今後も引き続き商談が継続されることになりました。

## (3) 博覧会の開催成果（江原道庁の公表資料から）

期間中、204 社 435 件総額 17,523 万ドルに上る商談が行われ、会場で契約が締結された、あるいは契約成立の可能性が高いと評価される額（契約推進額）は 16,574 万ドルに上りました。そして、このうち 402 万ドルは輸出に関する契約でした。

区分	商談現況			契約推進額
	商談企業数	商談件数	商談額	
貿易	201 社	432 件	2,323 万ドル	1,374 万ドル
投資	3 社	5 件	15,200 万ドル	15,200 万ドル
合計	204 社	437 件	17,523 万ドル	16,574 万ドル

特に、投資に関する商談について、原州市のイエンティソリューション社が中国企業 3 社と 900 万ドル相当の輸出了解覚書（MOU）を締結しました。

また、世界韓国人商工会総連合会の会員である香港テヤン資源有限会社は原州地域のバイオ分野に 5,000 万ドルを、中国テファグループは東海望祥地域のホテル建設に 9,000 万ドルを、世界韓国人商工人総連合会はアルペンシアゴルフヴィレッジなどに 1,200 万ドルを投資するなど、その総額は約 1 億 5 千万ドルに上りました。

#### (4) 「GTI 国際貿易・投資博覧会」に関するお問い合わせ先

大韓民国江原道庁 グローバル事業団

電話：+82-33-249-2451

ファクシミリ：+82-33-249-4011

電子メール：[hakase@korea.kr](mailto:hakase@korea.kr)

(※電話、メールでの日本語対応可能)

ホームページ：<http://jpn.gwd.go.kr/index.asp>

## 4 鳥取県の観光PRブースの様子

### (1) 鳥取県の観光PRブースをクリアソウル事務所が支援！

クリアソウル事務所は、鳥取県が出展した観光PRブースの支援を行いました。

来場者に、鳥取の代名詞といえる日本最大の海岸砂丘「鳥取砂丘」や中国地方最高峰の「大山」、皆生・三朝・羽合などをはじめとする温泉地、境港と東海を結ぶ国際定期貨客船「DBS クルーズフェリー」、漫画を切り口とした地域魅力の発信「まんが王国とっとり」など、鳥取観光の魅力を十分にPRできました。

また、今年、鳥取県で開催される「エコツーリズム国際大会」、「第30回全国都市緑化とっとりフェア」もPRしました。



来場者へ鳥取の魅力をPR



鳥取観光の具体的な相談にも丁寧に応えます



2013年に鳥取県で開催される「エコツーリズム国際大会」、「全国都市緑化とっとりフェア」

期間中、多くのお客様に鳥取県ブースへお立ち寄りいただきました。お客様一人ひとりに鳥取県の観光パンフレットを手渡し、鳥取県の魅力について説明を行い、来県を呼び掛けました。

## (2) 優秀ブース表彰式で鳥取県は「金賞」を受賞!

最終日の閉会式で、来場者への PR 活動等に対する評価に基づく優秀ブースの表彰式典が行われ、鳥取県の観光 PR ブースは数あるブースの中から、見事、「金賞」を受賞しました。



鳥取県の観光PRブースが「金賞」を受賞!



「金賞」の受賞を祝って記念撮影!

## (3) 韓国でのイベント出展はクリアソウル事務所がお手伝いします!

今回、クリアソウル事務所は鳥取県からの依頼に基づき、以下の支援を行いました。

### 【鳥取県への支援内容】

#### ■職員1名を5日間派遣

(クリアが派遣する職員の人件費、交通費や滞在費等の費用はかかりません。)

#### [具体的な作業内容]

- ・ブース出展に係る作業 (展示物の設置、設営)
- ・博覧会開催中のブース運営 (パンフレットや PR 物品の配布、来場者対応等)
- ・ブース撤収に係る作業 (展示物の片づけ等)

自治体の皆さまで、イベント出展に限らず、韓国での活動を検討されている場合、クリアソウル事務所がお手伝いさせていただきますので、どうぞお気軽にご相談ください。

## (4) 韓国での日本の自治体に対する支援に関すること

### 財団法人自治体国際化協会 (クリア) 総務部企画調査課

電話 : 03-5213-1722      ファクシミリ : 03-5213-1741

電子メール : [kikaku@clair.or.jp](mailto:kikaku@clair.or.jp)

ホームページ : <http://www.clair.or.jp/j/shinsei/index.html>

### 財団法人自治体国際化協会 (クリア) ソウル事務所

電話 : +82-2-733-5681      ファクシミリ : +82-2-732-8873

電子メール : [webmaster@clair.or.kr](mailto:webmaster@clair.or.kr)

ホームページ : <http://www.clair.or.kr/>

(永田所長補佐 鳥取県派遣)